



# 野外×アート×まちなか 「トロールの森2026」募集要項

## 【開催概要】

名称／野外×アート×まちなか「トロールの森 2026」

主催／トロールの森実行委員会

会場／都立善福寺公園上池、桃井第四小学校、JR 西荻窪駅周辺～善福寺にかけての地域

会期／2026年11月3日〔火・祝〕～11月23日〔月・祝〕

## 【公募主旨】

「トロールの森」は、美術館ではなく「日常生活のなかでアートと出会う」を掲げて、杉並区の都立善福寺公園を舞台に2002年にスタートした国際野外アート展です。

2013年からは善福寺公園のみならず、近隣地域、JR 西荻窪駅周辺へとエリアを拡大し、インスタレーションやパフォーマンス、土地の歴史を掘り起こすプロジェクトなど、多彩なアートを展開してきました。

2026年は25周年。自然やまちの魅力的な空間を新たな目でとらえたインスタレーション、大空のもと、自然やまちを歩く人、暮らす人も演出の一部となるようなパフォーマンスをはじめ、朗読、音楽、ダンス公演、子供たちの声が響く小学校でのワークショップや展示、演劇等、ジャンルを超えたアート作品、プロジェクトを募集します。

## 【テーマ】 空目 空耳

壁のシミが遠い国の地図に見える。木々のそよぎが誰かのささやきに聞こえる…

空目とは、実際には存在しないものが見えたような気がする、存在するものを別のものと見間違ふこと、上目遣いで空を見ること。見て見ぬふりをする。空耳とは、存在しない声や物音が聞こえたように思うこと、言葉を別の意味に聞き間違ふこと。聞こえないふりをする。

それは感覚の揺らぎ？ 脳の働きの誤作動？ それとも異世界からのメッセージ？

誤読や幻視、幻聴やノイズ、見ないように聞かないようにしていた出来事。

でも勘違いや、思い込み、そこから広がる連想が、豊かなクリエイションにつながることもあります。

確かだと思っていた現実が揺らぎ、別の世界への扉が開くような、想像力を刺激するプランをお待ちします。

## 【募集作品】

### 野外

A. 善福寺公園での空間表現作品（インスタレーション、彫刻、建築等）

B. 善福寺公園での身体表現作品（パフォーマンス、演劇、ダンス、パントマイム、音楽等）

C. 善福寺公園でのトロールの森のインフォメーション＆交流の場となる空間表現作品

### まちなか

D. 西荻窪～善福寺周辺の店舗・ギャラリー・路上での空間表現・身体表現作品、プロジェクト

E. JR 西荻窪駅/Daily Table KINOKUNIYA 角(予定)に設置する空間表現作品

F. 桃井第四小学校（校舎内外）を舞台にした空間表現・身体表現作品、児童対象のワークショップ等

Fは公開日限定【ももしDAY】：11月14日（土）、15日（日）

※児童対象のワークショップは主に会期前に実施予定

### 野外&まちなかをつなぐ企画

G. 野外とまちなかを共通コンセプトで結ぶ作品

西荻窪周辺～善福寺公園までの店舗内、店先、路上、公園など複数個所に作品を設置するもの

同じコンセプトでのパフォーマンスや公演、まちなかから公園を舞台に展開するプロジェクト etc

AとBの複合、AまたはBと、DやFなどの複合も歓迎。このほか、異なるコンセプトの作品の複数エントリーも受け付けます。ただし、異なるコンセプトの企画の場合は、応募書類を別々にご提出ください。

## 【応募条件】

1. 年齢、国籍不問。個人またはグループでの参加。  
※ただし未成年者の場合は、親権者の承諾書、海外在住の場合は日本在住の代理人が必要となります。
2. 作品のジャンルや手法、素材、形態、サイズなどは自由。  
ただし、いずれの区分においても、作品の安全性や、設置/発表場所の環境に応じた安全対策や周辺への配慮は必須（以下の注意事項を守ってください）。
3. 第三者の著作権や肖像権侵害、公序良俗に反する表現は禁止。

## 【募集区分別の注意事項】

### ■ 募集作品A・B 善福寺公園での 空間表現・身体表現作品

- ・善福寺公園や近隣の自然や景観、歴史、文化、会場の特性を活かした作品プランであること。
- ・公園利用者の安全性や自然環境の維持に十二分に留意すること。
- ・音響・映像などの使用機材や道具等の準備、設置、撤去に際しては、リハーサルも含めて、人員や用具類すべてを出展者自身が用意すること。
- ・電源を公園内外から引くことや発電機の使用はできません。  
※使用機材については、事前に事務局にご相談ください。

- ・出展可能エリアは右図のとおり。ただし、出展可能エリアであっても、公園管理事務所との相談や公聴会で動植物の多様性や植栽への配慮が求められ、作品設置場所(公演場所)や形状を調整しなければならない場合があります。  
※主な貴重種・固有種の群生場所は赤の破線で囲みましたが、記載以外にも存在し、公聴会で確認が必要です。  
※留意すべき場所や内容は、二次面談でお伝えします。

- ・善福寺池の水面を使った作品は、ボートの運航に支障がある場所は禁止。それ以外の場所であっても、とくに鳥への配慮が求められ、公園管理事務所との入念な打ち合わせとともに、都への許可申請が難航する場合がありますので、ご承知おきください。

※水面を使う場合、ポート営業日（土日祝）の設営・撤収は不可。



### 【空間表現作品（インスタレーション等）で出展の場合、以下の点を守っていただくことが必要です】

- ・11月1日（日）までに必ず作品を仕上げること。
- ・約1ヶ月間（現地設置可能期間含む）、どのような天候や状況にも耐えられる強度が作品にあること。  
作品自体の強度だけでなく、設置場所・環境に応じた強度が必要です。  
★台風等の襲来が予想される場合の対応については、事前に事務局と相談・打ち合わせをお願いします。
- ・会期中における作品の維持管理（保守点検）を、すべて出展者の責任で行うこと。
- ・会期終了後、11月29日（日）までに原状復帰すること。  
（作品の破片の改修や設置の際の穴の補充など、作品が設置されたことがわからなくなるようお願いします）
- ・9月6日（日）に実施する公聴会ならびに11月3日（火・祝）と23日（月・祝）に実施予定のアーティスト＆アートツアーには必ずご参加ください。

## [身体表現作品（パフォーマンス等）で出展の場合、以下の点を守っていただく必要があります]

- ・公園内上池周辺を、表現の場として使用すること。
- ・表現行為は、午前10時～午後4時の時間帯で行うこと。
- ・鑑賞者のための椅子などの準備・撤収は出展者が行うこと。
- ・実施日程/時間/場所は、他の出展者との調整の上、決定となります。
- ・衣装などに着替える場所や実施中の荷物管理などの人員は出展者自身で用意すること。
- ・悪天候の場合の実施は、出展者と事務局との協議の上、決定となります。
- ・リハーサル可能期間は、空間表現作品の設置期間に準じます。
- ・実施日には、公園内の通行や安全に配慮する必要があります。そのため的人员は出展者がご手配ください。  
※実施日の安全管理体制等については、事前に事務局宛にご報告ください。
- ・初参加の方や実施場所の相談が必要な方は、9月6日（日）に実施する公聴会に必ずご参加ください。

## [A/B共通事項]

- ・作品プランは、法令や安全対策等により、必ずしも出展者の希望通りになるとは限りません。
- ・天候その他による、作品、機材等の破損・汚れ、パフォーマンス時の事故やけが等に関し、事務局では一切責任を負いません。

## [A/B共通禁止事項]

- ・出展可能エリア外の使用や侵入。
- ・周辺に危害を与える光や音の使用。
- ・火や煙、大量の水等の使用。
- ・入場料や公演料、物品の対価の徴収。

## ■ 募集作品C 善福寺公園でのトロールの森のインフォメーション & 交流の場となる空間表現作品

- ・園内の公園サービスセンター側の広い園路（下は土）に設置。mapのインフォメーション位置。
- ・サイズ W3000-5000×D3000、H2500-3500mm程度。  
（園路通行者に配慮したサイズであること）
- ・素材は自由。ただし、雨や強風などの悪天候や地震にも耐える構造であること。
- ・土・日・祝日はインフォメーションブース、来園者とのコミュニケーションスペースとして機能させたい。  
チラシや作家のポートフォリオ等の資料が置ける受付カウンターを、作品内または作品横に設け、少なくとも2人が座れること。  
※インフォメーション用の受付カウンターは造り付け、または折り畳み式の既製品などでも可。  
インフォメーションで用いるガイドブック類や文具・備品（コンテナボックス4箱程度）を保管できること。
- ・インフォメーションとして使用しないときも、作品としての魅力があること。
- ・イベント等のスケジュールやトロールの森のポスター等を掲出するかどうかなどは提案次第。
- ・設計だけでなく、製作、搬入搬出まで。作品は10月24日（土）17:00までに完成させてください。  
設置撤収スケジュール：設置/10月17日（土）-24日（土） 撤収/11月24日（火）-29日（日）
- ・9月6日（日）に実施する公聴会には必ずご参加ください。

※材料費や施工費の一部として10万円を補助します。

## ■ 募集作品D 西荻窪～善福寺周辺の店舗・ギャラリー・路上での空間表現・身体表現作品、プロジェクト

- ・西荻窪～善福寺周辺エリアの歴史や文化、会場の特性を活かした企画であること。
- ・会場となる店舗やギャラリー等は、応募段階で決定していなくてもかまいませんが、候補はご提示ください。主催者である事務局と打ち合わせのうえ、選択や交渉は出展者が行うものとします。
- ・在廊が必要な会場は、出展者が在廊者を用意してください。
- ・空間表現作品については、設置期日までに必ず作品を仕上げ、会期中の作品の維持管理（保守点検）は、出展者の責任で実施してください。
- ・会期終了後、会場の基準や会場との打ち合わせに基づき、決められた期日までに原状復帰してください。
- ・入場料費用等の徴収および物品販売等については、主催者である事務局と協議を行ってください。

### ◎これまでの会場例

アトリエカノン、アトリエすゞ途、アトリエ・ハコ、井荻會館、一櫛庵、かがやき亭、カフェ・ビシュエ、ギャラリーカドック、ギャラリーステラ、ギャラリーみずのそら、ぎょうざ宝舞、ことビル西荻シネマ準備室、今野書店、信愛書店 en=gawa、数寄和、旅の本屋のまど、茶舗あすか、葉月ホールハウス、浜商不動産、ナワ・プラサード、ネリオのこみち、ノースウエストアンティークス、バルタザール、フジクリーニング、フラワーショップいしづろ、ブルク、文房具タビー、藤ノ木、ふじのき文房具店、ほうぼう屋、まちナカ・コミュニティ西荻みなみ、まめな豆腐店、遊空間がざびい、ゆうゆう善福寺館、驢馬とオレンジ、angolo、Boîte、BREWBOOKS、DEEKA、galerie non、Glass 工房602、Kies、MINAMIDO、nido、Pit Bar、PORT-MART、SOAR、Sing、THE FLAT STADIUM

## ■ 募集作品E JR西荻窪駅 Daily Table KINOKUNIYA角に設置する空間表現作品

- ・サイズ W1000×D1000×H1800以内
- ・素材自由
- ・大勢の人が通行する駅に設置されるため、安全性に十二分に配慮した作品であること。触ったり押ししたりした程度では破損しないこと、また持ち去られないような作品であること。
- ・通行の妨げにならないこと。
- ・火器・匂いや煙の発するもの・腐敗の恐れのあるものは厳禁。
- ・作品の固定に釘や画鋲を使うことは不可。
- ・定期的なメンテナンス、アクシデントがあった際に対応が可能なこと。

※安全確保や感染防止対策の観点から、主催者側よりプランの変更をお願いする場合があります。

※搬入11月2日、搬出11月24日を予定。

※2020年～2025年の作品は、webサイトに掲載されている記録集をご参照ください。

## ■ 募集作品F 桃井第四小を舞台にした空間表現・身体表現作品

- ・一般の方が自由に来校、鑑賞できるよう11/14日&15日を「もしDAY」として設定。この日にWSや公演、展示などを実施します（展示については、展示場所によってはトロールの森の会期中ずっと展示することは可能ですが、誰もが鑑賞できるわけではないことにご留意ください）。
- ・児童・教職員の安全と教育環境に十二分に配慮した作品であること。
- ・空間表現作品展示場所例：校庭、校舎壁面、屋上、踊り場、階段等。
- ・提案をベースに桃井第四小学校との協議のうえ、実現可能性を判断します。
- ・企画により、児童を対象としたワークショップなども展開できます。
- ・児童対象のワークショップを授業として実施する場合は、所定の講師料が支払われます。
- ・選挙など、想定外の事案のために小学校が予定通り使えない事態が生じたときは、別の日程や会場について相談する場合があります。

※2023年～25年のもしDAYの内容や会場等は、webサイトに掲載されている23年と24年の記録集をご覧ください。

## ■ 募集作品G 野外とまちなかを共通コンセプトで結ぶ作品

善福寺公園で展示/実施する企画についてはAまたはBを、まちなか（含・桃井第四小学校）で展示/実施する企画についてはDやFの注意事項をご確認ください。

### 【その他の事項】

#### 1. 作品の権利等に関して

作品の著作権は応募者に帰属しますが、主催者は出展作品の展示、広告用印刷物、ホームページ、その他の媒体への掲載、図録への掲載、出展作品に関する物品の製作など、本展の運営および広報に関して自由に利用し、またその一部を修正・翻案することができるものとします。

また本展では、企画の情報発信を促進する目的で、来場者による展示作品の撮影、公園でのパフォーマンスの撮影、および SNS やブログ等での発信を認めています（商業目的の撮影、使用は不可）。あらかじめご了解ください。

なお、第三者から著作権、肖像権等に関する異議申し立て、苦情があった場合は、主催者は一切責任を負いません。その対応や費用については出展者の責任でご対応ください。

#### 2. 経費負担に関して

出展に際して発生する制作費、会場費、作品設置費、メンテナンス費、解体撤去費、送料、旅費、交通費、宿泊費など、本展に関わる費用は、すべて出展者の負担となります。

#### 3. 出展作品に関して

出展者は、原則として応募案をベースにプランの実現に臨んでいただきます。なお、安全性、維持管理等の観点から主催者の協議により、主催者側から作品内容の変更を求める場合があります。

#### 4. 応募に関する個人情報に関して

応募に関する個人情報は、主催者が適切に管理し、第三者には提供しません。ただし、本展の実施運営に関わる作業および次回応募の資料送付に際しては、ご提供いただいた個人情報を利用することがあります。また出展者の氏名・経歴・画像資料等は公開させていただきます。

#### 5. その他

- ① 応募者は応募時点で本要項の内容を受諾したものとみなします。
- ② 出展者選考の結果について、異議申し立てはできません。
- ③ 出展確定後（二次審査の結果通知到着後）は、応募者からの出展辞退はできません。
- ④ 本要項の事項に違反した応募者は、出展を取り消す場合があります。
- ⑤ 出展決定後であっても、提出すべき書類や図版等の提出がない、事務局からの問い合わせに対してのレスポンスが非常に悪いなどの場合は、出展を取り消す場合があります。
- ⑥ 展示、開催に際して、運営上支障のあるもの（悪臭、騒音、破損、危害等の恐れがある等）や、法令、公序良俗に反する場合は、出展決定後あるいは、会期中であっても、事務局判断により中止とする場合があります。
- ⑦ 公募に関連する事項および出展確定後の契約に関し、本要項に規定していない問題が発生した場合は、主催者が協議の上、判断します。
- ⑧ 災害・感染症の流行、その他の事態により、審査及び本展が変更・中止となることがあります。

## 【トロールの森実行委員会について】

トロールの森はアーティストが主体となって企画・運営を行うアート展です。トロールの森に参加するアーティストは事務局メンバーとともに協力しあいトロールの森を運営していきます。すべての出展者に、何かしらのご協力をお願いいたします。

例

ガイドブックの発送作業協力、ポスターの配布、掲示依頼

インフォメーション、ももしDAYの受付、ももしDAYの設営、撤収協力

空間表現/身体表現等の作品撮影、作家インタビューのショート動画撮影・編集、会期中のSNS発信  
公園設営の搬入、閉幕後の撤収協力

オープニングパーティ、クロージングパーティの受付 etc

それぞれの出展者の意向や個別事情に応じて、かかわっていただきますようお願いいたします。

## 【応募料】

**無料** ※ただし、出展確定後に、運営費として **30,000 円**が必要となります。  
出展規定に違反するなどの特別な事情がない限り、会期終了後に返金します

## 【作品プラン提出・応募締切】

**2026年5月25日 [月] 必着** メールおよび郵送にて受付、持ち込み不可

## 【選考プロセス】

実行委員会による書類審査（一次審査）およびプレゼンテーションと面談（二次審査）を経て、出展者を決定。

- 書類審査 6月上旬
- 審査結果通知 6/15 までにメールにてお送りします。

●二次審査（面談選考） = **6月20日（土）・21日（日）** 於・桃井第四小学校図工室

※必ずご出席ください。

※どうしても都合がつかない場合は、応募用紙の該当欄に記載ください。

※対面で行いますが、遠方などの場合はオンラインで実施します。

出展確定後に行われる「トロールの森2026キックオフミーティング」には必ずご出席ください。  
7月12日(日) 13:00～ 桃井第四小学校 図工室を予定（対面のみ）

## 【応募方法】

### 【提出書類】

1. 所定の応募用紙（1枚）
2. 所定のプランシート（2枚）
3. これまでの作品やプロフィールなどをまとめた用紙（2枚以内）  
（A4縦位置／片面使用／自由表記）

※応募用紙、プランシートはwebサイトからダウンロードください。

<https://trollsinthepark.com/application/>

※規定の枚数（最大で5枚）を超える書類提出は、審査対象外となります。

※書類のホチキス止めやファイル等に入れての提出は、ご遠慮ください。

※応募書類は返却しません。

※プランシートは募集区分ごとに提出してください。

## 【応募先】

メールまたは郵送にて受け付けます。

メールの場合      [mail@trollsinthepark.com](mailto:mail@trollsinthepark.com)

（ご注意）

1 ● PDFまたはWordファイルでお送りください。

・ファイル名は、

    応募用紙      《name》\_appli.pdf または《name》\_appli.docx

    プラン用紙      《name》\_plan.pdf または《name》\_plan.docx

    過去作品・プロフィール用紙 《name》\_profile.pdf または《name》\_profile.docx

例 山田太郎さんの応募用紙の場合は、PDFであれば YamadaTaro\_appli.pdf

Wordでは YamadaTaro\_appli.docx

・送信データが複数枚数になる場合は、例として、《name》\_plan のあとに、《name》\_plan1.pdf, 《name》\_plan2.pdf のように数字をつけてください。過去作品・プロフィール用紙も同様です。

2 ●メールでの送信件名に「トロールの森2026応募《作者名》」としてください。

3 ●送信データサイズはトータルで5MB以内とします（厳守）。

郵送の場合

〒167-0041 東京都杉並区善福寺4-2-10  
トロールの森実行委員会 事務局 作品応募係

## 【問い合わせ先】

メールのみで、受け付けています。返信にお時間をいただく場合もございます。

メールアドレス      [mail@trollsinthepark.com](mailto:mail@trollsinthepark.com)

## 【応募から搬出までの流れ】

### 5/25（月）募集締切（**必着**）

### 6/上旬 一次審査（書類選考）

※一次審査結果を6/10（水）までにメールで連絡します

### 6/20&21 二次審査（面談）

※5分以内での作品プレゼンテーション&質疑応答  
※遠方の方はオンライン

### 6/下旬 出展者決定

※出展合否を6/30（火）までに連絡します

### 7/12（日）キックオフミーティング 全員参加必須

### 7/下旬～出展プラン検討/制作期間

※応募案をベースに作品プランを具体化していきます  
※善福寺公園の野外作品については、安全性、耐久性、生物多様性への配慮  
自然公園法などの法令要件、近隣住居への影響などの観点から詳細を検討し、  
公園管理者との折衝を行います。プランが確定した方から随時作品制作へ  
※まちなかの作品については店舗等との交渉を進め、開催日や内容を固めていきます

### 9/6（日）一般公聴会

A、Cの出展者、初参加や場所の相談が必要なBの出展者は参加必須

※善福寺公園での一般の方々を対象とした企画説明会  
および出展者の最終現場確認と展示プランの照合

### 10/17（土）～10/24（土） C 作品搬入・設置期間

### 10/21（水）～11/1（日） A 作品搬入・設置期間

※まちなか作品は会場により異なります

### 11/3（火・祝）～23（月・祝） **トロールの森2026会期**

※会期中、初日・最終日に善福寺公園でアートツアー & アーティストデイを実施予定。  
公園での空間表現（展示）作品の出展者は参加必須

### 11/24（火）～29（日） A&C 作品撤去・搬出期間

※まちなかは会場により異なります。